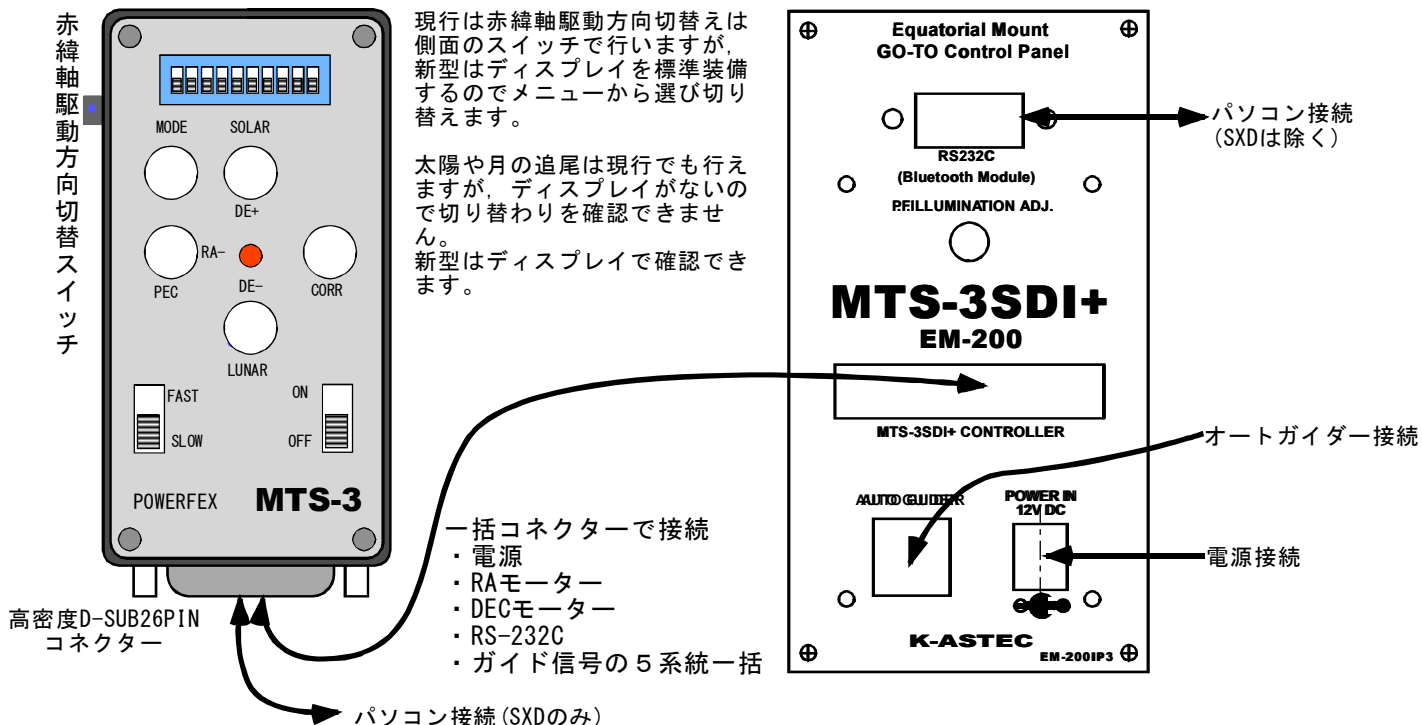


現行MTS-3とEM200の接続

MTS-3と赤道儀側のサブパネルは専用の一括ケーブル(高密度コネクター仕様)で行います。電源、パソコン接続、オートガイダーとの接続は赤道儀側にサブパネルで行うのでケーブル引き回しが最小限になります。

赤道儀側に同様のパネルが付くEM-100やSXDも基本的には同じですが機種によってはRS-232CケーブルはMTS-3から伸びます。



新型MTS-3とEM200の接続

新型MTS-3は本体パネルにオートガイド端子とパソコン接続端子が付くので赤道儀側のパネルは非対応となります。接続上は不便ですが、MTS-3は標準のままなので汎用性や保守性が高くなるメリットがあります。またディスプレイが付くのでパソコンなしで自動導入が可能です。(別途キーコード代必要)

